

# 多田小学校・新山小学校統合委員会 要点記録

## 第 9 回

開催日時	平成 28 年 3 月 8 日(火) 午後 6 時 30 分～7 時 15 分	
開催場所	南中野区民活動センター洋室 2 号	
出席者	委員	吉成武男、黒羽英晴、高橋芙佐子、大越謙多郎、 小関貞柱、小林英子、大川奈々、宮沢久之、道林京子、 赤津知子、松井敏、廣瀬淑識、片寄玲子、小菅和子、 浅野昭、板垣淑子  (敬称略、順不同)
	事務局	学校再編担当
会議次第	<b>【報告】</b> 1 統合新校の校名候補について <b>【議事】</b> 1 統合新校の校歌・校章の制作方法等について 2 学校指定品等について 3 その他	

### 第 9 回 多田小学校・新山小学校統合委員会 会議要旨

#### 委員長

定刻となったため、これより第 9 回学校統合委員会を開会する。本日、傍聴者はいない。  
議事に入る前に、報告事項がある。報告(1)「統合新校の校名候補について」説明を求める。

#### 1 報告

##### 報告(1) 統合新校の校名候補について

#### ■資料「統合新校の校名候補について(写)」事務局からの説明

##### 1 校名候補

「中野区立南台小学校」(なかのくりつみなみだいしょうがっこう)

##### 2 選定理由

- ・「南」は太陽が頂に達する方向で温かいイメージがあり、「台」は基礎となるもの、土台という意味がある。子ども達が学ぶ学校の名前に相応しい。
- ・地域や子どもたちに馴染みのある名前を校名に使用することで、統合新校が地域とともに発展していくという思いを込めた。
- ・「南」が付くことによって、南中野地域の小学校・地域の連帯感をさらに深め、小中連携の南中野中学校とも繋がりが感じられる。

##### 3 選定方法

統合の対象となる多田小学校・新山小学校の児童・保護者、地域の保育園の保護者、地域の方などから統合新校の校名を募集し、その結果を参考に協議して意見を取りまとめた。

##### 4 検討経過

- 平成27年4月30日、5月28日 検討方法の協議
- 平成27年7月6日～9月7日 校名募集
- 平成27年9月24日、11月10日、平成28年2月5日 校名の協議

#### 委員長

2月22日に統合委員会を代表して報告を行った。当日は中野神明小学校・新山小学校統合委員会と合同で報告ができた。これからも統合に向けて頑張っていきたい。

今説明のあった「統合新校の校名候補について」何か意見等あるか。なければ報告を終了する。

## 2 議 事

### 議事(1) 統合新校の校歌・校章の制作方法等について

#### 委員長

それでは議事に入る。議事(1)「統合新校の校歌・校章の制作方法等について」事務局の説明を求める。

#### ■資料「応募用紙(案)」事務局からの説明

- 1 募集期限 平成28年5月13日(金曜日)
- 2 募集内容

##### 校章デザイン

- ・新しい学校にふさわしい校章のデザイン
- ・作品の説明(デザインの意味、思いなど)

##### 校歌の歌詞

- ・校歌の歌詞に取り入れたい言葉(フレーズ・単語)例:元気、笑顔、希望など

- 3 留意事項

##### 校章デザイン

- ・未発表・オリジナルの作品に限ります。
- ・応募作品は、返却しません。
- ・応募作品に関する著作権は、中野区((仮称)南台小学校)に帰属することになります。
- ・応募作品については、学校統合委員会で修正を加えることがあります。

##### 校歌の歌詞

- ・応募された言葉は、専門家に作詞を依頼する際の参考としてお渡しするため、応募されたものが必ず校歌に入る訳ではありません。

- 4 応募先

南中野区民活動センター、多田小学校、新山小学校、南部高齢者会館、しんやまの家に応募箱を設置

※ 周知用ポスターも内容確認のため配付。

#### 委員長

今説明のあった「統合新校の校歌・校章の制作方法等について」、何か意見等あるか。

校章の手書き図案が最終的にどのようになったのかが応募用紙に記載されている。これは本当に分かりやすく良いと思う。子ども達にも見せて、こういうふうになるからきみたちも応募できるということをしっかり教えてあげたい。

#### 委員

募集の開始はいつ頃を予定しているのか。新年度の児童に書いてもらうことになるのか。

#### 事務局

募集の詳細を掲載した第9回統合委員会ニュースを4月上旬に発行する。新年度の児童・保護

者等に応募してもらうことになる。学校とも調整し、およそ1ヶ月の募集期間を設けている。

委員長

南中野中学校の校章デザイン・校歌の応募用紙はどのようなものだったのか。

事務局

南中野中学校のときも、一つの応募用紙で校章と校歌を募集できるようにしていた。

委員

校章か校歌のどちらか片方だけの応募でもよいのか。

事務局

どちらか片方だけでもよいという形で行っていた。今回も同様に行いたい。

委員

応募用紙に「(仮称)南台小学校」の選定理由について記載できないか。選定理由が記載されていれば、応募するときに確認ができる。検討してもらいたい。

委員長

応募用紙に選定理由を入れてはどうかという意見があったが如何か。

委員

賛成である。なぜその校名になったのかというのは何度も周知する必要がある。校章デザインや校歌の歌詞に反映できれば良いと思う。

委員

そのように募集すると、校章の由来もしっかり作ることができると思う。

委員

分かりやすくするためにも記載した方が良いと思う。

委員長

それでは、応募用紙に校名の選定理由も記載するということでよいか。

—異議なし—

委員長

応募用紙について、ほかに意見等あるか。最後に事務局から今後のスケジュールについて説明がある。

事務局

今後のスケジュールについて、次号の統合委員会ニュースに校章デザイン・校歌の歌詞の募集についての詳細記事を掲載する。校名を募集した時と同様に、両校の児童、保護者、教職員、地域の幼稚園・保育園の保護者には、応募用紙がついたA3のニュースを送付する。町会や地域の方は、ニュースに応募紙・応募箱の設置場所を記載するため、それを見て応募してもらいたい。募集の開始は次号のニュース発行日の4月上旬を予定していて、締め切りは、5月13日金曜日である。また、ポスターもニュースの掲載と同時期に地域のお知らせ板に掲示して周知していく。

委員長

スケジュールについて、4月上旬から5月13日までということで、およそ1カ月間の募集期間がある。新入生も参加してみんなでやっていきたい。また、委員の皆さんには、地域や所属している団体に働きかけることもお願いしたい。

#### 議事(2) 学校指定品等について

委員長

それでは、議事(2) 学校指定品等について、事務局の説明を求める。

#### ■資料「統合対象校の学校指定品等の状況について」事務局からの説明

	多田小学校	新山小学校
--	-------	-------

通学帽子		1年生：黄色（交通安全協会の支給品） 2年生～6年生：指定なし	1年生：黄色（交通安全協会の支給品） 2年生～6年生：指定なし
体 育 着	上	白色・半袖シャツ（校章入り、左肩にポケット有、そのほか装飾なし）	白色・半袖シャツ（校章入り、首周りと袖口に紺色のライン）
	下	紺色か黒 ハーフパンツ	紺色 ハーフパンツ
	紅白帽子	つばあり	つばあり
水泳帽子		赤色・ワンタッチマークタイプ	白色・ワンタッチマークタイプ

#### 委員長

今説明のあった、統合対象校の学校指定品等の状況について、何か意見、質問等はあるか。資料を見ると、各学校によって少し違いがあるようだ。参考資料にある緑野小学校、平和の森小学校の通学帽子の写真をみると、なかなか格好いいと思う。学校から指定品について、現時点で考えていることがあれば伺いたい。

#### 委員

色やデザインをどのようなものにするかは決まっていないが、新しい学校という意識を子どもたちに持たせるために、通学帽子を新たに指定することを考えている。統合新校の2校で帽子の色を変えれば、地域の方も、あの子はみなみの小学校、この子は南台小学校と一目でわかる。学校の指導については、通学帽子は忘れてなくなしたりで大変なところもある。しかし、統合新校として考えた時にあったほうが良いと思う。

#### 委員長

現在、通学帽子は、1年生のみで2年生からは何も無いということか。

#### 委員

1年生は交通安全協会から黄色い帽子を支給されている。2年生からは南中野地域の3校ともかぶっていない。塔山小学校ではその黄色い帽子を1年生から6年生までずっとかぶっていて、目立つようにしている。勤務してきた学校でも通学帽子の指定があったのは半分くらいであったと記憶している。ただ今回は、新しい学校をつくる意味で、通学帽子も指定した方が良いと思う。

#### 委員

この近くでは、渋谷区立中幡小学校が青の通学帽子をかぶっている。中野区から中幡小学校に通学している児童を見かけるが、一目で見て、あの子は中幡小学校に行っているのだということが分かる。そういう意味では、通学距離が今より長くなるので、地域の人に見守ってもらうことも考えて、どこの小学校に通っている子どもなのかが分かること良いことだと思う。

通学帽子を新たに指定した場合、教育委員会から支給されるのか。それとも、保護者が負担するのか。

#### 事務局

統合前年度の1年生から5年生には教育委員会から学校指定品を支給する。平成29年度新入生以降は、入学時に必要物品を購入すると思うが、その時に合わせて学校指定品も購入してもらうことになる。

#### 委員

通学帽子については、2年生になるときに買うことになる。1年生は安全第一で今の黄色の帽子が一番目立つので良いと思う。1年生であることがはっきり分かる方が良い。

#### 委員長

この地域では、黄色い帽子をかぶっていれば1年生だという認識である。

#### 委員

通学帽子はあったほうが良いと思う。新校が開校するということを意識できる。また、私は通勤中に南台交差点を通るが、あの交差点は子ども達がいろいろな方向に横断している場所である。統合後もしばらくそういう動きがあるので、その時にどこの学校の子も分かるのは大事なことでと思う。

委員

生活が困窮している方や母子家庭の方で経済的に困っている方が多いと話題になっている。多田小学校と新山小学校に対象の方がいるかどうかは分からないが、学校指定品を新たに指定したりするときには教育委員会がいくら補助できるのか。そういうことをしっかりと、この段階で決めておく必要があると思う。

委員長

教育委員会から何か補助があるのか。

委員

仮に通学帽子を指定したとすれば、2年生以降は新たに指定した通学帽子になるが、その購入に費用がかかる。統合時は体育着や水泳帽子まで新たにそろえる必要がある。そういったものを全部そろえると、かなりお金がかかる。こういうことはとても大事なことになるので、予算計上を教育委員会でしっかりやってほしい。

事務局

統合前年度の1年生から5年生については教育委員会から学校指定品を支給する。他に、体育着や水泳帽子も、新たに指定することになった場合は、その分は支給する。

委員

了解した。

事務局

体育着などは、現在も入学する時に保護者が購入している。その後、統合することで学校指定品が変わった場合には、教育委員会から1枚は支給するということになる。

委員

お金のことはとても重要なことなので、後々になってできないとかお金が足りないということがないようにしてほしい。この指定品については、これまでも実績があるということで心配はしていないが、今後も周知する必要があると思う。

委員

上履きについての記載がないが、新山小学校と多田小学校では上履きも違っている。多田小学校は赤いラインが入っている。上履きも支給してほしい。

事務局

前期再編時の学校指定品でも、上履きは支給していない。サイズが合わなくなったり汚れたりして、買い替えるときに段々と色をそろえていくようにしていたので、今回も支給は考えていない。

委員長

上履きは色がばらばらでも構わないということか。学校側はいかがか。

委員

そろっている方が指導はやりやすいが、消耗品という面もあるので、上履きの支給は予算があればということをお願いしたい。また、体育着は教育委員会から1枚支給されるが、洗濯した後に乾かない等の必要な時には古いものや似ているものを使ってもらって良いと考えている。

委員

先ほど通学帽子の話が出たが、南台小学校だけでなく、みなみの小学校も指定して色違いでかぶるイメージでいる。中野神明小学校・新山小学校統合委員会でもそのような話をしてほしい。

委員

南中野地域の小学校長3人で話をしている。

委員

一目見て分かるように、色は変えないといけない。

委員

参考資料にグレーとグリーンがある。どちらの学校でどちらの色が良いかということになる。

事務局

通学帽子の色はグレーとグリーンだけでなくいろいろある。色等の詳細は最終的には学校に決めてほしいと思う。

委員長

その他、何か質問等あるか。実際の細かい部分については学校が主導して決めてもらうということではどうか。

一異議なし

### 議事（3）その他

委員長

それでは、議事（3）その他に入る。なかよしスマイル交流会について事務局の説明を求める。

事務局

2月12日金曜日に今年度最後の交流事業が多田小学校で実施された。校長から当日の様子について話してもらうとともに、写真を回覧する。

委員

今年度3回目のなかよしスマイル交流会には、なわとびの世界チャンピオンに来てもらい、3校の4年生が交流しながらなわとびの体験もできた。3回目となると、子どもたちも顔と名前が一致するようになって、集まりが早くなったと感じている。また、交流の中身も濃くなってきている。あわせて、来年度は1年生から5年生まで、交流するという事を3校の合同職員会議で決め、計画している。5年生は交通費をもらって、3校一緒に公園へ出かけることを考えている。1年生から4年生は、それぞれの発達段階と学習に関連させて、無理なく交流しようということで、担任レベルで計画を進めている。

委員

先ほど、来年度交通費をもらえるという話があったが、諸活動ができるような雑費も教育委員会から予算をもらっている。例えば、交流する時にゼッケンが必要とか、講師の謝礼等に計画的に使えるようにしている。

委員長

そういったものも活用しながらこれからも有意義な交流をしてほしいと思う。

続いて、統合時の校舎として使用する多田小学校校舎の来年度の工事について説明がある。

教育委員会事務局副参事（子ども教育施設担当）

現在、来年度の工事について学校と子ども教育施設分野と施設分野で打合せを行っている。来年度5月に起工、6月に契約、その後仮設の足場の準備等と進む予定である。工事は夏休み中に行うが、一部の工事は9月にずれ込む可能性があるものの、学校生活にできるだけ支障の無いように工事を行いたい。最優先で行う工事は普通教室の整備である。別の用途で使用している部屋を普通教室として使用できるよう内装の改修を行っていく。また、トイレの洋式化の工事を行う。施設の整備方法が、改築工事になったことにより、多田小学校校舎を使用する期間が長くなったため、洋式化するトイレの数を当初より増やす計画をしている。また、児童数の増加へ対応するために給食室の改修を行う。給食用の調理道具等を増やす必要があったり、その物品を置くスペースを確保したりする必要がある。簡単だが工事内容については以上である。

委員長

今説明のあった多田小学校校舎の来年度の工事について、何か質問等あるか。

委員

給食室の改修は夏休み中に終わるのか。お弁当を持ってくるということはあるのか。

教育委員会事務局副参事（子ども教育施設担当）

多田小学校の給食室の工事は夏休みで終了する予定である。学校によっては、夏休み期間に工

事が終了しないため、お弁当で対応してもらうこともある。

委員

新山小学校は夏休み期間中に給食室の工事が終わらないと聞いている。新山小学校の場合、給食は現在約 200 食であるが、統合時には職員分も合わせて約 600 食作る必要がある。そのような見通しがあったため、PTAの運営委員会で来年度お弁当の可能性が高いという話をした。保護者からは不満の声もあったが、協力をお願いしている。また、教室も数が足りなくなっていることから、今年の3月末から校庭にプレハブを建てる工事が始まり、昨年より工事続きとなる。ただ、将来的に南台小学校も新山小学校校舎を使用するので、きちんと整備してもらいたいと思っている。

教育委員会事務局副参事（子ども教育施設担当）

プレハブ校舎について補足説明する。プレハブにはキッズプラザ、図工室、少人数教室が入る予定である。2月29日に工事説明会を行ったが、工事は卒業式が終わり次第準備をし、5月の連休明けから本格的な工事が始まる。工事の間は校庭の半分を仕切り、使用できなくなる。7月中旬を目途に工事を終了する予定である。工事の際には大型のトラックが一時出入りすることになるが、誘導員を置いて安全確保に努めていく。

委員長

プレハブ工事や来年度夏の工事期間によっては運動会や夏のラジオ体操等に影響が出てくるのではと思う。今後どのようにするのかまた詳細が決まれば教えてほしい。本日の予定されていた議事は以上となるが、何か意見等あるか。

事務局

前回、校歌の作詞・作曲について知り合いの方や頼んでみたい方を探してほしいと依頼したと思う。どなたか考えがあれば教えてほしい。

委員長

希望や推薦がない場合はどうなるのか。

事務局

委員から推薦や希望がなければ、事務局で候補の方を探して、委員に見てもらおうようになる。まだ時間があるので、委員も引き続き探してほしい。

委員長

では、最後に次回の開催日程について、事務局の説明を求める。

事務局

第10回の日程について、校章デザイン・校歌の歌詞の募集締め切り後としたいので、5月下旬を予定している。委員長と両学校の予定を確認したところ、5月23日月曜日に開催したい。

委員長

今回は、5月23日月曜日で如何か。

一異議なし

委員長

では、時期が近づいたら改めて開催通知を事務局から送付する。そのほかに何かあるか。ないようであれば、本日の統合委員会はこれをもって終了する。